競技上の注意

1. 入館・受付

- ・ 入館者全員がIDカードを携行し、首から提げること。
※大会の周知事項を認識しているという証明・不審者対策

2. コートでの練習

- ・ フロアでの練習は、登録された選手とベンチ役員のみ。
- ・ コートの設営が終了後、第4試合まで試合前練習を10分間設ける。
- ・ 試合間の練習はボールを使用しても良いが、ネットを使った練習はできない。
- ・ 壁に向けてのボール打ちは禁止とする。

3. 試合時の行動

- ・ テクニカルタイムアウトは、11点（3セット目8点）デュースの際は、両チームが31点（3セット目は21点）になったときに適応。以降は、両チームが7点おきにとる。
- ・ ベンチでのうちわの使用はタイムアウト・テクニカルタイムアウト・セット間のみとする。
- ・ 選手は試合中、ワイピングタオルをコート内の選手が1名以上持ち、汗等で濡れた床を拭くこと。
- ・ ベンチは9脚
- ・ テクニカルタイムアウト（TTO）は健康観察のためのタイムアウトとする。選手はベンチ横からウォームアップエリアに位置し、ベンチスタッフは給水ができるように準備をする。
※給水を行なうか否かの判断は選手本人の意思による。モップがけは強制ではない。
- ・ 各セット終了時、コート内の選手はエンドラインに整列後、コートチェンジを行い、控え選手とベンチスタッフはチームの荷物を持ちコートチェンジを行う。
- ・ 給水用のボトルを入れるかご等については必要最小限の大きさにし、大きなワゴン(キャンプカート等)については、選手の安全を守る視点からベンチの横に置かないこととします
- ・ 最終試合のチーム、補助役員のチームは会場の片づけの協力をお願いする場合があります。

4. 会場での行動

- ・ 公共施設のご厚意でお借りしている場所であることを認識し、使用上の注意を十分に守ること。
- ・ 選手の着替えは会場で定められた更衣室を使用し、保護者が必ず付き添うこと。
- ・ 各チームの横断幕とのぼりの掲出は、試合時のみとする。
- ・ メガホンを使用する場合は、各チーム一つまでとする。※60cmを超える大きいものは不可

5. その他

- ・ 大会当日については会場責任者の指示の従うこと。
- ・ チーム名板(A4サイズ)とラインジャッジフラッグは各チームが準備し管理する。
- ・ 会場で出たごみは、必ず各チームで持ち帰ること
- ・ 体育館前の第1駐車場は使用できません。都立砂川高校側にある第2駐車場をお使いください。

体育館使用に際してはお借りしているということを忘れず、使用上の注意を厳守しましょう。

お互いが気持ちよく試合ができるように、協力しましょう。